

- 1 答えは、すべて、解答用紙の決められた欄に書き入れなさい。  
 注意 2 与えられたいくつかの事項のうちから答えを選ぶ場合は、記号で書きなさい。  
 3 問題用紙は2枚あります。

1 次の略地図、地形図、図、グラフ1、2と表を見て、後の1～3の問いに答えなさい。

略地図

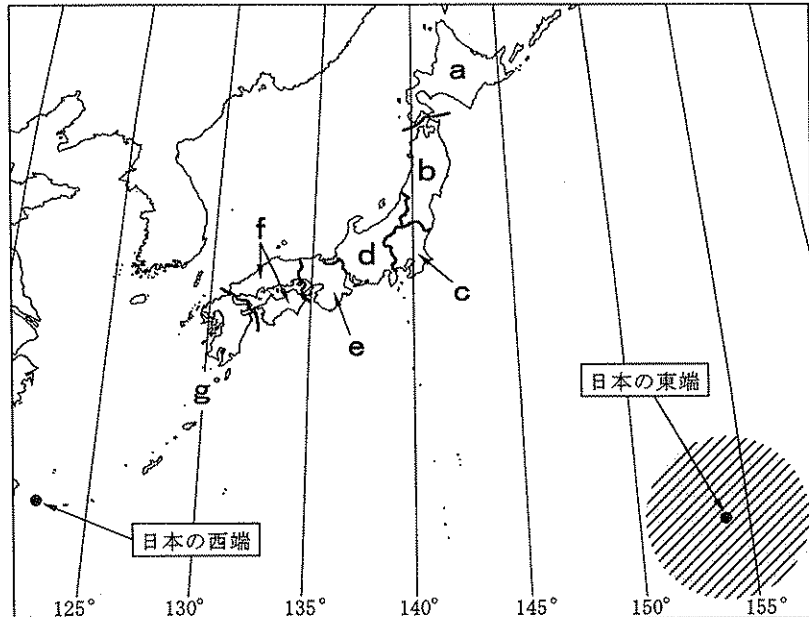
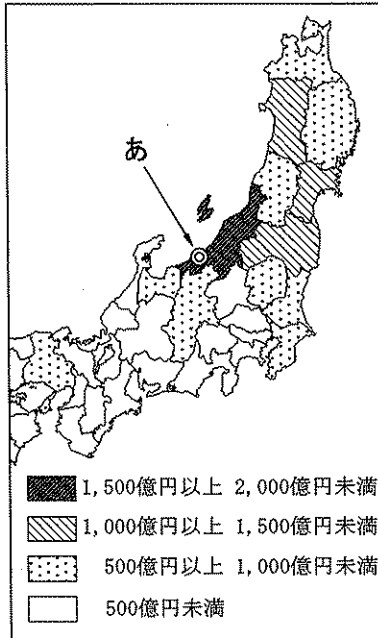
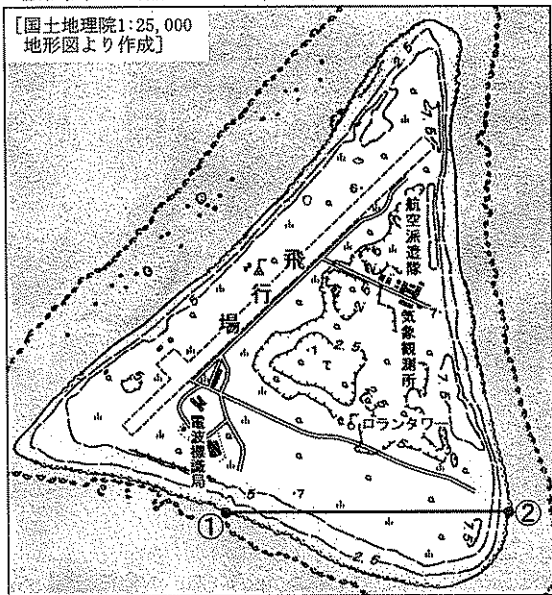


図 米の都府県別生産額(2004年)



[注：日本は47都道府県を7つの地方に区分してある。]

地形図 (縮尺1:25,000)



グラフ1 主な農産物の地方別生産額の割合(2004年) [単位は%]

畜産物	a	b	c	d	e	f	g
2.6兆円	19.1	14.2	16.4	10.4	9.1	26.2	4.6
野菜	8.3	11.3	29.5	16.2	6.5	10.3	17.9
2.1兆円							
米	26.5	16.6	22.7	8.9	9.7	10.2	
2.0兆円							
果実	23.1	8.5	22.6	12.7	15.6	16.9	
0.8兆円							
0.6							

グラフ2 食料Xの国内消費量、国内生産量の推移

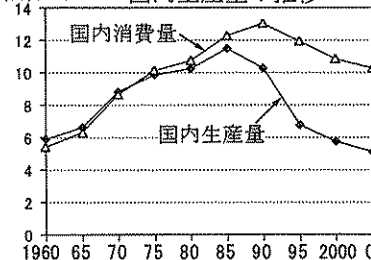


表 主な食料の自給率の変化 [単位は%]

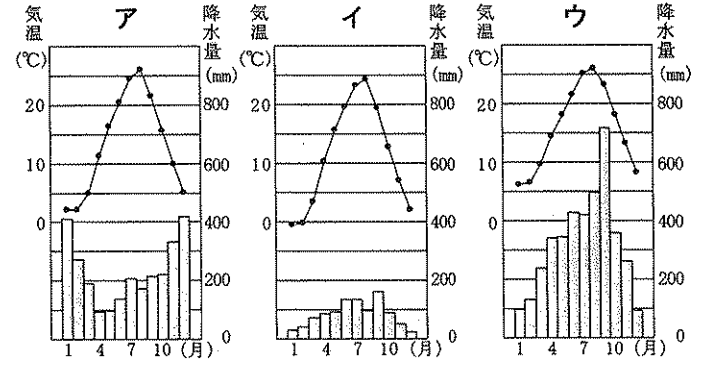
食料	年	1960年	2005年
魚介類		108	50
米		102	95
野菜		100	79
肉類		93	54

[図、グラフ1は「データでみる県勢2007」、グラフ2、表は「数字でみる日本の100年」より、それぞれ作成]

- 1 略地図、地形図を見て、次の(1)～(4)の問いに答えなさい。ただし、地形図は、日本の東端に位置する島を示したものである。  
 (1) 地形図で示す飛行場の滑走路の長さは、5.5cmである。実際の長さは何kmか。小数第2位を四捨五入して、小数第1位まで求めなさい。  
 (2) 地形図で示す地点①と地点②を結ぶ線——の断面図を解答欄にかきなさい。  
 (3) 略地図の日本の西端の日の出の時刻が午前6時00分であるとき、日本の東端の日の出の時刻は何時何分と考えられるか。次のア～エから1つ選びなさい。  
 ア 午前3時56分 イ 午前4時58分 ウ 午前7時02分 エ 午前8時04分  
 (4) 略地図の//で示す範囲は、日本の東端の島の沿岸から200海里までの水域である。この水域では、他の国に対して、日本はどのような権利をもつか。書きなさい。

2 略地図、図、グラフ1を見て、次の(1)～(3)の問いに答えなさい。ただし、グラフ1のa～gは、略地図のa～gと同じ地方を示している。

- (1) 略地図と図から読み取れる、各地方の米の生産額の特徴を、次のア～エから1つ選びなさい。  
 ア b地方では、すべての県の生産額が500億円以上あり、そのうち山形県が最も多い。  
 イ c地方では、海に面した各都府県は、海に面していない県よりも多い。  
 ウ d地方では、北陸の各都府県の生産額が特に多く、中央高地の県はすべて500億円未満である。  
 エ e地方では、兵庫県は500億円以上あるが、他の都府県はすべて500億円未満である。  
 (2) 図の◎で示した都市あ(あ)の気温と降水量の変化を示すグラフを、右のア～ウから1つ選びなさい。  
 (3) 次の「」の文章は、ある地方の農産物の生産額について述べたものである。この地方はどこか。グラフ1と略地図から考えて、その地方名を書きなさい。



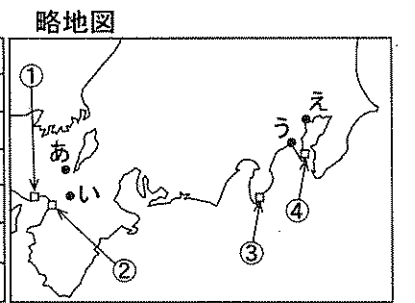
この地方の果実の生産額は、全国の20%以上を占めている。また、野菜の生産額は、畜産物の生産額よりも多い。

[「理科年表2007年版」より作成]

- 3 グラフ2と表を見て、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。  
 (1) グラフ2の食料Xは、表の4つの食料のいずれかを示している。どの食料にあたるか。書きなさい。  
 (2) 国際連合の専門機関の1つで、世界の人々の食糧や農産物の生産・供給の改善などに努めている「国連食糧農業機関」の略称を、次のア～エから1つ選びなさい。  
 ア UNICEF イ FAO ウ WHO エ WTO

2 次の表、略地図、資料1～3を見て、後の1～5の問いに答えなさい。ただし、表のあ～えは、各時代の政治の中心となった都市であり、略地図にその位置を示している。

時代	商工業に関することがら	都市
I	商人や手工業者の座が数多くつくられた。	あ
II	商業が盛んになり、各地で市が開かれるようになった。	う
III	平城京で和同開珎が流通した。	い
江戸	幕府が鎖国によって貿易を統制した。	え
明治	政府が殖産興業政策を進めた。	え
昭和	高度経済成長が始まり、重化学工業が発展した。	え



【2枚目に続く】

- 1 表と略地図を見て、Ⅰ、Ⅱの時代の正しい組み合わせを、次のア～エから1つ選びなさい。  
 ア Ⅰ－飛鳥、Ⅱ－鎌倉      イ Ⅰ－室町、Ⅱ－鎌倉  
 ウ Ⅰ－平安、Ⅱ－室町      エ Ⅰ－平安、Ⅱ－飛鳥
- 2 Ⅲの時代について、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。  
 (1) Ⅲの時代には、地方の国ごとに自然、産物、伝説などをまとめた書物がつくられた。この書物を何というか。書きなさい。  
 (2) Ⅲの時代のことがらについて述べているものを、次のア～エから1つ選びなさい。  
 ア 後醍醐天皇が、建武の新政を行った。      イ 藤原道長が、天皇に代わって政治を行った。  
 ウ 聖武天皇が、国ごとに国分寺を建てた。      エ 松平定信が、寛政の改革を行った。

- 3 江戸時代について、次の(1)～(3)の問いに答えなさい。  
 (1) 幕府が鎖国を行ったのは、貿易を統制することの他に、どのような目的があったか。書きなさい。  
 (2) 19世紀中ごろ、幕府は日米和親条約を結んで2港を開いた。このうちの1港を、略地図の①～④から選びなさい。  
 (3) 江戸時代の文化について述べているものを、次のア～エから1つ選びなさい。  
 ア 公家の文化と武家の文化が融合し、金閣が建てられた。  
 イ 武士の気風を反映し、東大寺南大門の金剛力士像などの力強い作品が生まれた。  
 ウ 貴族たちが、日本の風土や生活感情にあった文化を生みだし、かな文字が発達した。  
 エ 大阪や京都を中心に、町人の文化が花開き、浮世絵が版画として刊行された。

資料1

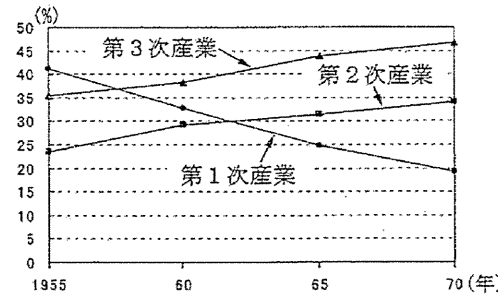


(市立岡谷蚕糸博物館所蔵)

資料2 都市部と農村部の人口の割合の変化

	都市部	農村部
1955年	56.3 %	43.7 %
1960年	63.5 %	36.5 %
1965年	68.1 %	31.9 %
1970年	72.2 %	27.8 %

資料3 産業別就業者数の割合の変化



【資料2、3は「数字でみる日本の100年」より作成】

- 4 明治時代について、資料1は、近代産業の育成をめざして、群馬県の富岡につくられた官営工場である。この工場で生産されたものは何か。書きなさい。  
 また、イギリスのワットが18世紀に改良したことで実用化が進んだ動力が、この工場でも使われていた。ワットが改良した動力は何か。書きなさい。
- 5 昭和時代について、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。  
 (1) 高度経済成長期のようなすについて述べているものを、次のア～エから1つ選びなさい。  
 ア 日清戦争後、官営の八幡製鉄所を北九州につくって鉄鋼の生産を始めた。  
 イ 三井・三菱などの大企業が、大きな利益をあげて財閥となり、経済界に力をふるった。  
 ウ 世界恐慌の影響を受けて、日本は深刻な不況にみまわれた。  
 エ 国際競争力が強まり、国民総生産が資本主義国のなかで第2位となった。  
 (2) 高度経済成長の時期に関する資料2と資料3を関連づけて考えると、どのようなことがいえるか。書きなさい。

3

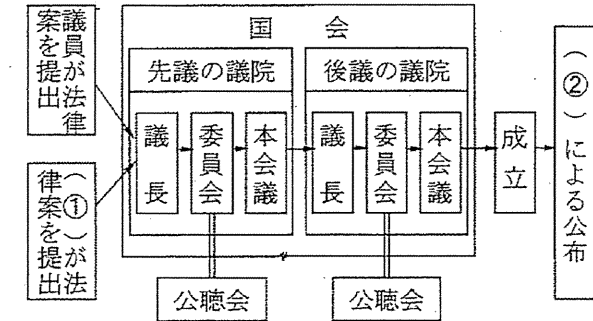
次の表、図、資料1、2を見て、後の1、2の問いに答えなさい。

- 1 表、図を見て、次の(1)～(4)の問いに答えなさい。  
 (1) 表の(あ)にあてはまる国会の種類を書きなさい。  
 (2) 図の①、②にあてはまる語の組み合わせを、次のア～エから1つ選びなさい。  
 ア ①－内閣、②－裁判所  
 イ ①－内閣、②－天皇  
 ウ ①－内閣、②－裁判所  
 エ ①－内閣、②－天皇
- (3) 図を見て、国会について正しく述べているものを、次のア～エから1つ選びなさい。  
 ア 各議院の委員会には、それぞれ常任委員会と特別委員会がある。  
 イ 先議の議院は、常に衆議院でなければならない。  
 ウ 公聴会は、どのような法律を制定するときにも開かなければならない。  
 エ 本会議での議決は、すべて過半数で可決する。
- (4) 国会で定められた法律が、憲法に違反していないかどうかについての最終的な決定権をもつ機関を何というか。書きなさい。

表 平成18年度(2006年度)に召集された国会

種類	召集日	召集されるとき
(あ)	平成19年1月25日	毎年1月
臨時会	平成18年9月26日	内閣が必要と認めるときなど

図 法律ができるまで



資料1 1992年度と2006年度の歳入(国の収入)と歳出(国の支出)の総額と内訳 [一般会計]

歳入		歳出	
1992年度	2006年度	1992年度	2006年度
71.5兆円	83.5兆円	71.5兆円	83.5兆円
80.6%	60.5%	17.8%	25.0%
13.3%	32.9%	13.2%	8.9%
6.1%	6.6%	19.9%	19.0%
		21.2%	22.7%
		27.9%	24.4%

【財政統計】より作成】

- 2 資料1、2を見て、次の(1)～(3)の問いに答えなさい。  
 (1) 資料1から読み取れることを、次のア～エから1つ選びなさい。  
 ア 2006年度の租税・印紙収入の額は、1992年度より増えている。  
 イ 2006年度の社会保障関係費の額は、1992年度より25兆円以上増えており、社会保障制度の充実が図られている。  
 ウ 2006年度の公債金の額は、1992年度より増えており、国民から借り入れるお金は増えている。  
 エ 2006年度の公共事業関係費の額は、1992年度より減っており、政府は生産や消費を活発にしようとしている。
- (2) 資料2のレシートに示されている消費税は、租税の1つである。この消費税は、税を負担する者と税を納める者が異なる税である。このような税を何というか。書きなさい。  
 また、資料2の消費税を負担する者は、AさんとB商店のどちらか。書きなさい。
- (3) 社会保障関係費について、40歳以上の人を対象に、介護を必要とする人に在宅サービスなどの提供を行う制度が、2000年より導入された。この制度は、社会保障制度の4つの柱(種類)のどれにあたるか。次のア～エから1つ選びなさい。  
 ア 社会福祉      イ 社会保険  
 ウ 公的扶助      エ 公衆衛生

資料2 AさんがB商店で買い物をしたときのレシート

B商店	
2008年01月23日	
ノート @105×3	¥315
小計	¥315
合計	¥315
(うち消費税)	¥15